



留学生新聞

2010年5月14日 春版 発行 〒512-8512 四日市市萱生町1200 留学生支援センター

編集部：王 金栄（経営4） 車 丹丹（経営3） ユディ・ヌガラハ（総合3）
卓 少輝（経営2） 顧 幸佳（経営2） 凌 青（経営2）
朴 慶姫（メディア2） アソクタパ（メディア2） Assistant 立木 宏征（社デ4）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

大学は留学生活の新たなスタートだと思いますが、このスタートで一番大切な時期は一年生です。一年生の時、勉強と生活にうまく慣れれば、卒業までの四年間は、うまくいくと思います。



四日市大学には、コンピュータ教室や図書館など充実した施設があり、勉強の役に立ちますから、ぜひ利用して下さい。

もし、勉強と生活に、困ることがあったら、私のおすすめは、留学生支援センターのスタッフたちと相談することです。留学生支援センターには、きれいな樋口さんとかわいい黒田さんと親切な大橋さんがいらっしゃいます。皆さん、留学生たちの味方ですから、何でも相談にのってもらえます。また、毎年、研修旅行がありますが、新しい友達を作りたい人、旅行が好きな人には、大変よいチャンスですので、ぜひ参加して下さい。

大学で専門知識を勉強しながら、友達を作ったり、大学の活動も積極的に参加し、これからの大学生活を楽しんでほしいと思います。

総合政策学科2年 林 燕（リン エン）

私のゼミ...

平成21年9月5日四日市市文化館で開いた「キッズあい里山in」は、子供たちに現在の環境破壊問題を理解してもらうことを主な目的として行われました。四日市大学環境情報学部新田ゼミ2年生が主体となり、子供たちにより解りやすく興味を持ってもらうために、紙芝居を作成しました。内容は、「少年」が河川の汚染問題や環境破壊に悩んでいる「カップ」と出会い、現状を理解していくというものです。「自然との共生」をテーマとしたこの紙芝居では、実際に我々がカップの着ぐるみを着て川に入ったり、川に流されたゴミなどを使用し撮影したことにより、良い作品を生むことにも成功したと思います。講演当日は、子供から年配の方まで、約150人の方々が参加して、我々の紙芝居を見て頂きました。



今回の講演で、地球環境問題や、自然の尊さを知り、また、それを守り、問題解決を志す、未来の若者が誕生してくれば良いと思います。他人ではなく、この問題には今を生きる、また、これから生まれる全ての人に関わっていることを強く再認識、理解して頂く、良い機会となりました。

環境情報学科3年 胡日都平(フリドフ)



奨学金

平成21年度 貢献顕著な私費外国人留学生奨学金授与式



1月21日、貢献顕著な私費外国人留学生奨学金授与式が行われ、教学部長岩崎恭典先生より、下記のとおり受賞者5名に手渡されました。この奨学金は、学内国際交流活動等において活動した留学生に贈られる奨学金です。

受賞者のみなさん、おめでとうございます。

学部	学科	学年	氏名	備考
経済	経済	2年	グエン デイン ソン	留学生会副会長 地域交流活動
経済	経営	2年	鐘 暁声 (ショウ ギョウセイ)	留学生会副会長
経済	経営	2年	孟克那尔斯 (ムンフナラス)	新入生歓迎 ^パ ーティ、 新春 ^パ ーティでの民謡披露
経済	経営	2年	ラマ カンチャ	全国弁論大会出場
環境情報	環境情報	2年	ワヒュル ヤミン	新春 ^パ ーティでの ダンスチーム代表者

国際ソロプチミスト三重-北 奨学金授与式

4月19日、国際ソロプチミスト三重-北から、国際親善と理解活動委員会委員長 樋口多喜子様にご来学いただき、本学総合政策学部・総合政策学科2年間 暁丹(エン キョウダン)さんに奨学金が授与されました。

これは学業・人物共に優秀でかつ健康な女子外国人留学生に対して贈られるものです。暁さんは、その優秀な成績と共に、大学祭での活動などが高く評価され、受賞することとなりました。暁さん、おめでとうございます。



Super News:

留学生 新入生歓迎・交流会 開催！！

日時:5月22日(土) 10:40 集合 ~13:00

場所:四日市大学 食堂

新入生を歓迎し、楽しく盛り上げたいと思います。

是非、参加してください！！

お待ちしております。

バスの時刻…

JR富田 10:18

近鉄富田 10:25

JR四日市 10:02

近鉄四日市 10:08

**※土曜日ダイヤなので、
間違えないでください。**

四日市大学留学生会



スキー研修コーナー

私は日本に来る前に友達とスキー場に2回行ったことがあった。スキー場でスノーボードをした時、毎年お金をためて行きたいくらい楽しかった。しかし、その希望は私が留学にしたことにより、難しくなってしまった。日本でスキー場に行くことは、想像もつけないくらい贅沢な行動だったからだ。しかし毎年冬になる

スキー場に行きたい気持ちでいっぱいだった。去年スキー研修に行くことが決まったとき、いつも申し込みなどが一番遅かった私が、初めて誰よりも早く申し込みをした。長野に着き、真っ白の雪に囲まれた山を見た時は、すごく感動した。私の夢がかなったような気がした。それでインストラクターが、一緒に基礎から教えてくれて、一日目で上手には出来なかったけれど、結構滑れるようになった。一日目が終わってスノーボード班は、みんな転びすぎて筋肉痛で大変だったが、皆の目を見ると明日が待ち遠しいように見えた。すべてのコースが終わって、皆とこんな話をした。「四日市大学に入って良かった。」



経済学科3年 沈 載一 (シン ジェイル)

皆さんのメッセージが届きましたよ。

取材者：経営学科2年 卓 少輝 (タク ショウキ)

2010年4月30日



とても重い傷があった。でもとてもうれしかった。まだ今度ね〜 コウカ築

スキーにいつか本当に楽しかった♡ 転んで、嬉しいです。スキーができてこそ、何回も転んだほど、嬉しい。by (バトム)

雪山サイコー！ スキーサイコー！ みんなの笑顔サイコー！ okashi

スキーは人生のようなきらいな所を見物だと思ふ。行きたい所を見れば、きっとそこへ行くことだ。by 鄭松樹

スキーにいつか良かった♡ 転んだり、起きたり、痛くてもうれしい。人生も同じでしょう。失敗したり、再出発したり。必ず成功すると思う。程松井

スキーの勉強は、技術と体力を鍛えること。そして、楽しむこと。by リー

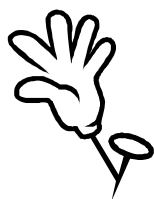
スキーのコーチがハンサムでいっぱい元気をもらったよ。by リー

また行きます！ 黒田

スキーは楽しかったです。by リー

コラム

先生編：



松脇先生に代わって、本年度から留学生支援委員になった、経済学部経営学科の片山清和です。授業では経済学部のコンピュータ科目を担当していて、1年生対象科目としてコンピュータリテラシーとコンピュータ入門の留学生クラスを担当しています。そのため、経済学部のみなさんのほとんどとは、既に授業で会っていると思います。留学生のみなさんからは、課題が多くて厳しいというコメントをいただいておりますが、みなさんのIT能力向上のために頑張っています。留学生支援委員としては、主に留学生新聞のサポートをすることになってはいますが、そのほかに留学生スピーチコンテストなどでも、みなさんのお世話をすることになると思います。留学生支援委員1年生で、勝手がわからずあまり役に立てないかもしれませんが、頑張るのでよろしくをお願いします。



留学生支援委員 片山 清和

学生編：

留学生との交流会 In Mie



学からは、留学生も合わせて、6人の学生が参加しました。約2ヶ月前から企画内容、当日の運営について、集まる機会を設けて話し合い、みんなで意見を出し合いました。当日は、世界のお菓子を用意したり、各国を紹介するパネル展示、また日本の文化に親しんでもらおうと伊勢型紙も行いました。留学生からは「とても楽しかった、また来年もやってみたい。」などの声があり、留学生と地域の方と交流している姿も見られ、とても楽しい交流会になりました。

2月21日に三重総合文化センターで「地域学フェスティバル」が行われました。これは、NPO、ボランティア、学校などが参加し、三重県の生涯学習の振興を図ることを目的に、毎年開催されているものです。

今回、大学生を中心に企画、運営を行う「みえすく」として、県内3つの大学が参加しました。「みえすく」としての企画は、地域と留学生の交流不足を感じ、「留学生との交流」をテーマとしました。四日市大



ダンスの披露：新春パーティー（1月10日）にて



インダン踊りはインドネシアのパダン地域ではじめて紹介されました。14世紀に外国人が商売をしながらイスラム教を広げ始めました。そこでイスラム文化と地元の文化とが交わってインダン踊りが生まれました。この踊りは基本的に男7人が歌を歌って、さらにレバナという楽器で演じます。インドネシアには伝統的な踊りや歌や楽器などそれぞれ地域によって異なったものがあり、大

変数が多いのです。四日市大学でインダン踊りを披露する機会を与えていただき、しかも樋口さん、黒田さん、ヤウさんの協力をいただいて心より感謝いたします。このおかげで、私がますます自分の国の文化を深く知りたくなっています。「国の文化というのが国の顔だ」という言葉があります。したがって、みなさんもそれぞれの国の文化を守って、続けてほしいという風に思います。

総合政策学科3年 ユディ・ヌガラハ

スポーツ大会

3月25日に、四日市大学で毎年恒例の留学生スポーツ交流会が開催されました。種目は、ソフトバレーやバスケットボール、バドミントンでした。日本人学生も参加して、初心者・経験者が混ざってチームを作って対決しました。スポーツを通じての交流は楽しい中にも白熱し、私も大変楽しい時間を過ごしました。ほかの参加者からも「楽しかった」という声が多く、また次の機会が楽しみです。



経営学科2年 田 帥（デン スイ）

四日市大学・クラブ紹介



バドミントン部は去年度から初めて留学生が参加して、現在日本人を含め、14人もいる大きい団体である。毎週月、木曜日の16:30~18:00に活動している。副部長を担当している経済学科3年ゲン・ディン・ソンさんは、「クラブに参加することで、大好きなバドミントンの練習もでき、また、皆で集まって交流を深めることもできていい時間を過ごしています。今後も、もっと色々な国のバドミントン技術を知りたいため、留学生の皆さんは是非遊びに来てくださいね。」と言った。

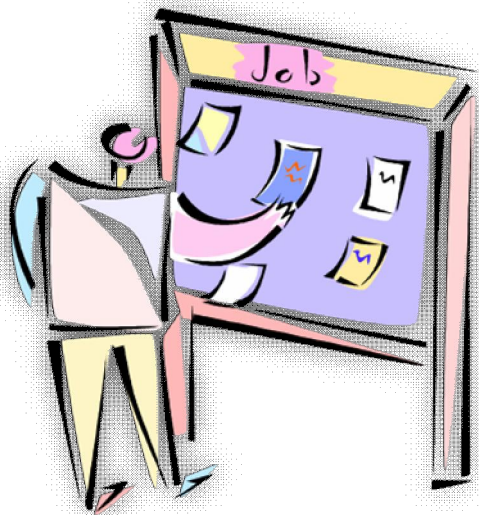
興味がある方はぜひ一度体育館に見学しにきて下さいね。

初心者から経験者まで大歓迎です。

経営学科4年 王 金榮（オウ キンエ）

就職コーナー

就職を希望する留学生へ



留学生の皆さんの中には、「日本で就職したい」という学生が多いと思います。ぜひ日本で就職してほしいと私も思います。しかしながら、「留学生の6割が就職を希望しているが、就職できた人は3割しかいない」と言われています。

就職が難しい理由は、もちろん企業側にも問題があります（企業の受け入れ体制、行政や政策の問題、就職情報が少ないなど）。しかし1. 日本語でのコミュニケーション能力の不足、2. それぞれの企業の事業や企業文化への理解不足、3. 将来企業の中核人材として働く長期的な意識が少ない、などの留学生側の問題を指摘する企業も多いのが実情です。

どうしたら就職できますか？とよく聞かれます。残念ながら近道はありません。企業は、長い期間をかけて総合的な人間性をみようとするからです。私からは、1. 勉学も含めて何かに打ち込む 2. 日本人の友達をつくる 3. 日頃から日本の新聞・ニュースを見る、などをお勧めします。

留学生支援委員（就職担当） 岡 良浩

就職体験記

就職活動は一言でいえば「縁+努力=内定」のようなものである。なぜかという、企業側で求める人材と、学生本人が持っている能力あるいは希望とが一致していない限りは成り立たないはずであるからだ。

私自身もいろいろな企業と出会い、数多い試験と面接を重ねてきた。その中で最も勉強になったことは「自分自身が持っているものをありのままに相手に伝える」ことの大切さだと思う。おそらく多くの方はより良く自分を相手に伝えようとして、誇張した内容を文書の中に山ほど書いたり、面接の場ではオーバーな発言をしたりすることもあるだろう。つまり、相手が求めることに応えるのではなく一方的に自分のことだけをアピールしようとしている。

そして、周りの人が就職活動を始めていないと思い、自らを安心させるパターンもよく出てくる。ところが、別の人の内定を知り、誰よりも焦ってしまい、計画などもその場で崩れてしまうのだ。

だから今年のような就職氷河期では早めに計画を立てること、早めに行動すること、早々にあきらめないことこそが内定に繋がる一つのキーワードになる。

経営学科4年 李 文星(リ ブンセイ)





進学コーナー

大学院進学を考えている人へ

大学院での勉強は、大学の勉強と大きく異なります。最大の違いは、自分で設定した研究テーマへの取り組みが中心となるということです。また、殆ど全ての授業がゼミ形式（学生による報告とディスカッション）で行われます。しかも、その内容もかなり専門的になります。従って、授業のために準備しなければならない勉強の量も質も、大学の頃に比べると大幅に増えます。「毎日勉強に追われる」といった感じです。



つまり、軽い気持ちで受験しても合格することは難しいでしょうし、万が一合格したとしても、授業についていけなくなる可能性があります。

大学院進学を考える場合には、遅くとも4年生になるまでに、①自分は何を専門的に学びたいのか、研究テーマを何にするのかを明確にし、②その研究テーマを指導してくれる先生がどの大学院にいるのかを調べ、③その大学院の受験科目を調べて下さい。そして、その準備をしっかりととして受験にのぞんで下さい。

四日市大学・経済学部・経済学科
准教授 鶴田 利恵

This is ...

**Community
College**

-コミュニティカレッジ-

コミカレって何だ？

こんにちは。四日市大学コミュニティカレッジです！みなさんは、コミュニティカレッジ（略してコミカレ）を知っていますか？この場をお借りして、ちょっと紹介させていただきます！

現在、資格講座をはじめ、教養講座（絵画・津軽三味線・写真講座・デジカメ・ウクレレ）・語学講座（英語・中国語・韓国語・ドイツ語・スペイン語・フランス語）・パソコン講座（ワード・エクセル）を開講しています。また、毎年、春には資格講座の募集もしています。

今後の進学や就職、スキルアップのためにも、ぜひご活用ください。また、みなさんは受講料が2割引となります！ちなみに現在、留学生新聞の編集をしている王 金栄さんも受講していただいていますよ！

事務所は、情報センター1Fにあります。

ぜひ一度、足を運んでくださいね！
お待ちしております！

コミカレ事務所

情報センター（図書館）1階

TEL:059-365-6615

営業時間 10:00-16:30（火曜日～金曜日）



国際交流

Let's talk in English!!



3月8～10日、四日市大学 English Support Lounge の英語合宿に参加した。アクアヴィラ伊勢志摩のコテージでの3日間は、大学では味わうことのできない有意義な時間となった。自分たちで食事を作ったり、ゲームを企画したり DVD を見たりと、素敵な仲間との英語による生活を通して、私はますます英語が好きになった。私が特に楽しかったのは、カードゲームの UNO である。エリック先生が教えてくれたルールで大盛り上がりだった。

「What color?」と質問したり、「Wow!!!」「Really??」とリアクションしたりと、自然に口から英語が出てくるように感じた。天気はあいにくの雨だったが、その分室内で辞書を片手にお互いがより英語を使うように意識したように思う。

四日市大学の6号館の1階にある ESL は、誰でも英語が楽しめるラウンジである。お昼休憩におしゃべりに行ったり、カラオケやスピーチなどのイベント、春には合宿もある。楽しく英語と触れ合える ESL に集ってみませんか？

四日市看護医療大学・看護学部・看護学科 3年
日比野 佳奈

日本の文化

三重県は緑茶生産量 全国第3位！

水沢はかぶせ茶生産量 全国第1位！



毎年四月下旬より新茶の刈取りが始まる。その約14日前、水沢(四日市市)は辺り一面が真っ黒に覆われる。水沢が全国1位を誇る「かぶせ茶」をつくるためだ。

お茶の旨み成分「テアニン」は根から葉へと移動し、日光に当た

ると減少するため、黒い生地で茶葉を覆い日光を遮る。するとお茶にコクがでて、かつ鮮やかな深い緑がでる。この「かぶせ茶」は水でも美味しいお茶が出せる。

150年ほど前、京都本山で教師をしていた中川教広さんが水沢の常願寺の住職として戻ってきたとき、水沢の不毛の土地に京都で教わった茶栽培を伝えた。地域の人々を説得してお茶を広め、現在では日本有数のお茶の名産地になるまでになった。

年々、便利なペットボトル飲料に押され、お茶を急須で入れることがなくなってきているが、四日市萬古焼急須と水沢かぶせ茶の黄金コンビをぜひ一度味わってほしい。(社会環境デザイン学科4年 立木宏征)

先着3名様に「かぶせ茶」プレゼント！
ご応募は、dream@m7.cty-net.ne.jp
(立木)まで学籍番号と名前を送信するだけ！早い者勝ち！！

